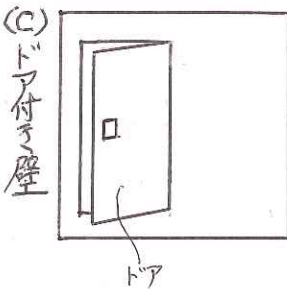
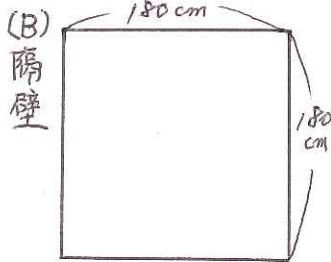
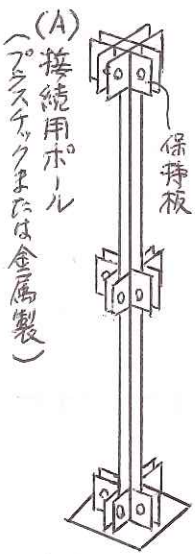


※この枠内にアイデアをまとめてください。枠内に記載されたことが公開の範囲です。

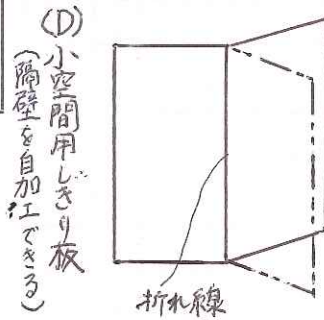
アイデア作品説明用紙 (整理番号 3001)

アイデアの名称 避難所用パーティション

①アイデアの説明図



(写真説明)
上の模型写真は最小の1区画(手前左)とさらに別区画を作るために壁を延長したところを示す。区画内に見える小空間用しきり板は、一辺だけ固定し、不使用時には逆折りして壁にピッキングしておく。白い人形は身長170cmの人を表す。



図は本案の構成部品(A)~(D)を示す。ポールと隔壁の接続は、ダンボール板をこの所の保持板に挿し込みガムテープやボルトで留める。ドアのヒンジ部と小空間用しきり板の一辺はガムテープで留める。

②アイデアの「目的」、「しくみ」、「効果」の説明(300字以内)

地震、津波、火災などで自宅に住めなくなると、仮設住宅に移るまでの間、体育館などで何家族の人々が一緒に寝起きしなければなりません。数が月間も周囲の目にさらされるプライバシーのない生活に入々は精神的ダメージを受け、体の弱った高齢者に限らず体調に変調をきたしかねません。

このパーティションは、背丈ほどもある正方形のダンボール板を接続用ポールを介して組み立て個室を作るもので、他人の視線からのプライバシーを守れるほか、家族の視線からも遮る小空間付きです。ガムテープやボルト、針金だけで被災者が簡単に組み立てられ大きさも1坪単位で自由に増やせます。分解すれば運搬や保管も楽にできて便利です。

個人情報

【住所】 静岡県磐田市
【氏名】 植田真弘
【TEL】

(注) 個人情報は、公開できる範囲で書いてください。